#### 国民は「改憲」を望んでいません

# 憲法理念念 政治会理念法》

5月3日、全国各地で「憲法を守り生かそう」と集会が行われました。東京・有明防災公園に65000人、大阪20000人、兵庫9000人、京都3300人など、過去最高規模で市民が集まり、声を上げました。

一方、安倍首相は今年も改憲派の集会にメッセージを送り、「2020年を新しい憲法が施行される年にしたい…今もその気持ちに変わりはありません」と、改憲への執念をあらためて示しました。

しかし、どの世論調査を見ても、国民は「改憲」を望んでいません。「朝日新聞(5月3日)」では、「9条は変えない方がよい」が64%で、「変える方がよい」28%を大きく上回りました。

憲法を変えてはなりません。変えるべきは、憲法を守らない政治ではないでしょうか。

## で表別はうがよい28% 変えないほうがよい64%

3月上旬~4月中旬)より作成

9条改憲について



#### 未来を決めるのは私たち 選挙で国民の声を示そう

そもそも、憲法は、国民のいのちと権利を守るために、権力者の手を縛る もの。憲法99条で、憲法を尊重し守らなければならないと定められている大 臣や国会議員が「改憲」をあおり立てることは、それ自体が憲法違反です。

政治を私物化する安倍政権に、憲法まで私物化させてはなりません。「安倍9条改憲NO!憲法を生かす全国統一署名」(3000万人署名)が全国に広がり、「市民と野党の共同」が「安倍改憲」を止めています。

「戦争を起こしてはならない、子どもたちに平和な未来を手渡したい」という国民の思いを示しましょう。参議院選挙はそのチャンスです。

### 「自衛隊を9条に書くだけで何も変わらない」?いいえ、大きく変わります。9条が破壊されます

自民党改憲案は、「憲法9条2項」の後に「前項の規定は・・・必要な自衛の措置をとることを妨げず」と書き加えて9条を無効にしたうえで、「自衛隊」を明記し憲法で認めるものです。

これまで、「戦争放棄」「戦力の不保持」「交戦権の否認」を定めた憲法9条が歯止めになり、海外派兵や攻撃型兵器の保有が制限されてきました。9条を壊して、その歯止めをなくし、政府が自衛隊の行動を無制限に拡大できるようにすることが、「改憲」の狙いです。

自衛隊員を海外の戦場に送って、よいのでしょうか?

日本を「戦争する国」にして、よいのでしょうか?

今以上に、アメリカ兵器を「税金で爆買い」する国にしてよいのでしょうか?